

# 肺小細胞癌（進行・再発） 1st Line CDDP+CPT-11療法

患者ID: @PATIENTID

コース目

患者氏名: @PATIENTNAME

身長(cm)	体重(kg)	体表面積(m <sup>2</sup> )
HEIGHT01_Do	WEIGHT01_Do	#VALUE!

投与スケジュール: 1コース 28日間

使用基準: class A Day8、15: class C

**下痢・腸閉塞の患者には禁忌！！**

※ UGT1A1遺伝子多型検査を考慮

指示1: 体重測定 毎日起床時

指示2: 利尿剤投与指示 以下条件でフロセミド 1A iv

化学療法開始直前と比べて 2kg以上の体重増加があり、利尿剤未使用

注意: Day4以降も水分摂取が少ない場合や尿量が少ない場合には、輸液を考慮すること

《使用薬剤》

シスプラチン; (CDDP): シスプラチン注 (50mg/100mL/V、10mg/20mL/V)

イリノテカン (CPT-11): (イリノテカン) 40mg/2mL/V、100mg/5mL/V

投与量:

薬剤	投与量	計算値	投与量(mg)	投与日
シスプラチン	60 mg/m <sup>2</sup>	#VALUE!		1
イリノテカン	60 mg/m <sup>2</sup>	#VALUE!		1, 8, 15

<< タイムスケジュール: 開始時刻 >>

**※記載している時刻は例です。当日の投与予定時刻ではありませんのでご注意ください。**

開始日 (Day1): 10月28日 (水)

0時00分	①	生理食塩液 500mL 2時間で点滴静注		
2時00分	②	生理食塩液 50mL + グラニセトロン 1A + デキサート 9.9mg 15分で点滴静注		
2時15分	③	生理食塩液 250mL + イリノテカン (CPT-11) 90分かけて点滴静注	0mg	0.0mL
2時45分	内服	アプレピタントカプセル 125mg 1×(1) シスプラチン開始 1時間前頃		
3時45分	④	生理食塩液 700mL + シスプラチン 2時間で点滴静注	0mg	0.0mL
5時45分	⑤	生理食塩液 500mL 2時間で点滴静注		
7時45分	⑥	ソリタ T3号 500mL × 3 6時間 (2時間 × 3) で点滴静注		

Day2~3 10月29日 (木) ~ 10月30日 (金)

起床後 内服 アプレピタントカプセル 80mg 1×(2) 起床後

2時00分	①	生理食塩液 50mL + デキサート 6.6mg 15分で点滴静注		
2時15分	②	ソリタ T3 500mL × 3 6時間 (2時間 × 3) で点滴静注		

Day8 11月4日 (水)

Day15 11月11日 (水)

2時00分	①	生理食塩液 50mL + グラニセトロン 1A + デキサート 6.6mg 15分で点滴静注		
2時15分	②	生理食塩液 250mL + イリノテカン (CPT-11) 90分かけて点滴静注	0mg	0.0mL
3時45分	③	生理食塩液 50mL フラッシュ		

## REFERENCE

Kazumasa Noda, M.D., Yutaka Nishiwaki, M.D., Masaaki Kawahara, M.D., et al: N Engl J Med, Vol.346, No.2, 85-91, 2002  
Irinotecan plus cisplatin compared with etoposide plus cisplatin for extensive small-cell lung cancer

